

大学院等設置に係る設置計画履行状況報告書

1 調査対象大学院等の概要等

(1) 設置者

国立大学法人 鳥取大学

(2) 大学名

鳥取大学大学院

(3) 大学院の位置

鳥取県鳥取市湖山町南4丁目101番地

(4) 管理運営組織

職名	認可時	変更状況	備考
	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	(フリガナ) 氏名 (現職就任年月)	
学長	ノセ 効 正 能 勢 隆 之 平成17年4月		
研究科長	オダ ショウメイ 岡田 昭明 平成19年4月		

(5) 調査対象研究科等の名称, 定員, 入学者の状況等

(5) - ① 調査対象研究科等の名称, 定員

調査対象研究科等の 名称 (学位)	認可時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
地域学研究科 地域創造専攻 (修士課程) 修士 (地域学)	年 2	人 15	人 30	地域学部 地域政策学科 地域文化学科 地域環境学科
地域学研究科 地域教育専攻 (修士課程) 修士 (教育学)	2	15	30	地域学部 地域教育学科

(5) - ② 調査対象研究科等の入学者の状況

専攻名: 地域創造専攻

対象年度 区分	平成19年度	平成20年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	人 (-) 15	人 (-) 15	倍 1.13	
志願者数	(5) 21	(2) 22		
受験者数	(5) 21	(2) 21		
合格者数	(5) 19	(2) 18		
B 入学者数	(5) 17	(2) 17		
入学定員超過率 B/A	(-) 1.13	(-) 1.13		

専攻名: 地域教育専攻

対象年度 区分	平成19年度	平成20年度	平均入学定員 超過率	備 考
A 入学定員	人 (-) 15	人 (-) 15	倍 0.86	
志願者数	(6) 20	(8) 14		
受験者数	(6) 18	(8) 14		
合格者数	(6) 18	(8) 14		
B 入学者数	(6) 13	(7) 13		
入学定員超過率 B/A	(-) 0.86	(-) 0.86		

(5) - ③ 調査対象研究科等の在学者の状況

専攻名：地域創造専攻

区分 \ 対象年度	平成19年度	平成20年度	備考
1年次	[8] 17	[4] 17	
2年次	[]	[8] 16	
計	[8] 17	[12] 33	

専攻名：地域教育専攻

区分 \ 対象年度	平成19年度	平成20年度	備考
1年次	[1] 13	[0] 13	
2年次	[]	[1] 13	
計	[1] 13	[1] 26	

(5) - ④ 調査対象研究科等の退学者等の状況

専攻名：地域創造専攻

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [0] 1人	計 [8] 17人	[0 %] 5.9 %
	(主な退学理由) 就職		
平成20年度	計 [0] 0人	計 [4] 34人	[0 %]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 17人	2.9 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 17人	
	(主な退学理由)		

専攻名：地域教育専攻

区分 対象年度	退学者数 (a)	入学者数 (b)	入学者に対する 退学者数の割合 (a/b)
平成19年度	計 [0] 0人	計 [1] 13人	[0 %] 0 %
	(主な退学理由)		
平成20年度	計 [0] 0人	計 [1] 26人	[0 %]
	うち平成19年度入学者 0人	うち平成19年度 13人	0 %
	うち平成20年度入学者 0人	うち平成20年度 13人	
	(主な退学理由)		

2 授業科目の概要

〈地域学研究所 地域創造専攻 (修士課程)〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当 年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
「基幹科目」 地域フィールドワーク	1	2			1 1	6 5	1 2			専任教員昇格⑳
特別研究Ⅰ	1	4			2 0					専任教員昇格⑳
特別研究Ⅱ	2	4			2 0					専任教員昇格⑳
創造都市特論	1・2		2		1					
国際交流と異文化理解特論	1・2		2		1					
公共政策学特論	1・2		2		2					
「中核科目」 (分野必修)										
政策評価特論	1・2	2			1					
地域政治学特論	1・2	2			2					
多文化社会特論	1・2	2				1				
生物多様性特論	1・2	2			1					
環境分析化学特論 (地域政策分野)	1・2	2			1					
住民組織特論	1・2		2			2				
住民参画特論	1・2		2		2		1			
地方財政学特論	1・2		2		1					
地域経済学特論	1・2		2		1					
環境社会学特論	1・2		2			1				
地域福祉学特論	1・2		2		1					専任教員が辞職 兼任教員として 授業を担当㉑
空間構造特論 (地域文化分野)	1・2		2		1	1				
比較文化交流特論	1・2		2		1					
イギリス地域文化特論	1・2 未開講 1→2		2		1					平成20年度開 講㉑ 履修希望者がい なかったため㉑
ヨーロッパ地域芸術特論	未開講 1→2		2		1					履修希望者がい なかったため㉑ ㉑
中国地域文化史特論	1・2		2		1					
アフリカ文化特論	1・2		2				1			
日本地域史特論	1・2		2				1			
日本近代文化特論	1・2		2				1			
日本文化史特論	1・2 未開講 1→2		2		1					平成20年度開 講㉑ 履修希望者がい なかったため㉑
アートマネジメント特論	1・2		2		1					
美学美術史特論	1・2		2		1					
芸術表現研究Ⅰ	1・2		2		2		1			
芸術表現研究Ⅱ (地域環境分野)	1・2		2		1		1			
環境健康学特論	1・2		2		1					
地形・地質環境学特論	1・2		2		1		1			
地域生態系保全特論	1・2		2				1			
歴史環境学特論	1・2		2		1					
生体化学物質特論	1・2		2		1		1			専任教員昇格⑳
環境行動学特論	1・2		2				1			
「展開科目」 (地域政策分野)										
自治体論ゼミ	1・2		2		3					
地域活性化論ゼミ	1・2		2		2		1			
コミュニティ論ゼミ	1・2		2		1		2			
地理情報システム演習 (地域文化分野)	1・2		1		1					専任教員が辞職 兼任教員として 授業を担当㉑

文化交流論ゼミ	1・2		2		2							
日本文化論ゼミ	1・2		2		1		1					
英米地域文化論ゼミ	1・2		2		1		1					
中・東欧地域文化論ゼミ (地域環境分野)	1・2		2		1		1					
歴史環境学ゼミ	1・2		2		1		1		1			
環境健康学ゼミ	1・2		2		1		1		1			
自然環境演習	1・2		1		2		2		2			
物質環境演習	1・2		1		1		1		1			専任教員昇格⑳

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 8	科目 40	科目 0	科目 48	科目 8	科目 40	科目 0	科目 48	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	ヨーロッパ地域芸術特論	2	1・2	選択	履修希望者がいなかったため

(4) 廃止科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1					

(5) 授業科目を未開講又は廃止したことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」 未開講科目については、履修希望者がいないため影響はない。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0.02$$

〈地域学研究科 地域教育専攻 (修士課程)〉

(1) 授業科目表

授業科目の名称	配当年次	単位数又は時間数			専任教員配置					備考	
		必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
「基幹科目」											
特別研究Ⅰ	1	4			17						専任教員昇格⑳
					15						
					17						専任教員昇格⑳
特別研究Ⅱ	2	4			15						
臨床発達心理学研究	1・2		2		1		1				
地域教育調査研究	1・2	4			1						
学校教育実践総合研究	1・2	4			2						
「中核科目」											
(発達科学分野・心理学コース)											
発達基礎論1-生理心理学特論-	1・2		2		1						
発達基礎論2-教育心理学特論-	1・2		2		1						
発達基礎論3-発達心理学特論-	1・2		2		1						
発達基礎論4-教育臨床心理学特論-	1・2		2								
生理心理学研究	1・2		2		1						
教育心理学研究	1・2		2		1						
発達心理学研究	1・2		2		1						
教育臨床心理学研究	1・2		2								
(発達科学分野・発達福祉コース)											

発達福祉論1-障害児等教育学特論-	1・2	2	1				
発達福祉論2-障害児等発達心理学特論-	1・2	2		1			
発達福祉論3-障害児等病理学特論-	1・2	2	1				
特別なニーズ教育研究	1・2	2	1				
障害児等発達診断研究	1・2	2		1			
障害児等大脳生理学研究	1・2	2	1				
障害児等生理心理学研究	1・2	2	1				
障害児等教育臨床心理学研究 (発達科学分野・教育学コース)	1・2	2					
教育計画論1-教育社会学特論-	1・2	2	1				
教育計画論2-社会教育学特論-	1・2	2					
教育計画論3-教育行政学特論-	1・2	2	1				
	未開講						
教育計画論4-教育課程特論-	1・2	2	1				履修希望者がい なかったため㊿
	未開講						
教育計画論5-保育学特論-	1・2	2	1	+			履修希望者がい なかったため㊿ 専任教員昇格㊿
	未開講						
教育社会学研究	1・2	2	1				
社会教育学研究	1・2	2					
教育評価研究	1・2	2	1				
保育学研究 (学習科学分野・学習科学コース)	1・2	2	1	+			専任教員昇格㊿
学習支援特論	1・2	2	2				
数理認識学習支援特論	1・2	2	1	1			
言語学習支援特論	1・2	2	1	1	+		専任教員昇格㊿ 履修希望者がい なかったため㊿
	未開講						
社会認識学習支援特論	1・2	2	1				履修希望者がい なかったため㊿ ㊿
	未開講						
自然認識学習支援特論	1・2	2	2				平成20年度開 講㊿
	未開講						
英語学習支援特論	1・2	2	1				履修希望者がい なかったため㊿
	未開講						
ものづくり学習支援特論	1・2	2	1				履修希望者がい なかったため㊿ ㊿
	未開講						
音楽学習支援特論	1・2	2	1				平成20年度開 講㊿
	未開講						
造形学習支援特論	1・2	2		1			履修希望者がい なかったため㊿
	未開講						
身体運動学習支援特論	1・2	2	1				平成20年度開 講㊿
	未開講						
数理認識教材開発研究	1・2	2	1	1			履修希望者がい なかったため㊿
言語学習教材開発研究	1・2	2	1	1	+		専任教員昇格㊿
社会認識教材開発研究	1・2	2	1				
自然認識教材開発研究	1・2	2	2				
英語学習教材開発研究	1・2	2	1				
ものづくり学習教材開発研究	1・2	2	1				
音楽教材開発研究	1・2	2	1				
造形教材開発研究	1・2	2		1			
身体運動教材開発研究	1・2	2	1				
「展開科目」 (発達科学分野・心理学コース)	1・2						
	未開講						
学校カウンセリング特論	1・2	2					平成20年度開 講㊿
	未開講						
生徒指導心理学特論	1・2	2					隔年開講㊿ 隔年開講㊿
	未開講						
(発達科学分野・発達福祉コース)	1・2						

障害児等身体表現特論	1・2	2	1						
コミュニケーション障害特論	1・2 未開講								平成20年度開講 ^㉔
言語病理学特論	1・2 未開講	2							隔年開講 ^㉔
聴覚言語障害教育特論	1・2 未開講	2							平成20年度開講 ^㉔
小児心身医学特論	1・2 未開講	2							隔年開講 ^㉔
(学習科学分野・学習科学コース)									
教授・学習過程特論	1・2	2	2						
教科の学習心理特論	1・2	2	2	1					

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目 4	科目 54	科目 0	科目 58	科目 4	科目 54	科目 0	科目 58	
				[]	[]	[]	[]	

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	教育計画論4－教育課程特論－	2	1・2	選択	履修希望者がいなかったため
2	教育計画論5－保育学特論－	2	1・2	選択	履修希望者がいなかったため
3	社会認識学習支援特論	2	1・2	選択	履修希望者がいなかったため
4	ものづくり学習支援特論	2	1・2	選択	履修希望者がいなかったため
5	生徒指導心理学特論	2	1・2	選択	隔年開講
6	聴覚言語障害教育特論	2	1・2	選択	隔年開講
7	小児心身医学特論	2	1・2	選択	隔年開講

(4) 廃止科目 (該当なし)

番号	授業科目名	単位数	配当年次	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1					

(5) 授業科目を未開講又は廃止したことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

「大学の所見」

上記(3)未開講科目のうち、番号1～4の授業科目は履修希望者がいないため影響はない。
また、番号5～7の授業科目は、平成21年度に開講するため、学生の履修への影響はない。

「学生への周知方法」

番号5～7の授業科目については、オリエンテーション及び履修の手引きで周知した。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = 0.12$$

3 施設・設備の整備状況，経費

区 分		内 容				備 考			
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計				
	校舎敷地	137,469 m ²	0 m ²	0 m ²	137,469 m ²				
	運動場用地	121,126 m ²	0 m ²	0 m ²	121,126 m ²				
	小 計	258,595 m ²	0 m ²	0 m ²	258,595 m ²				
	そ の 他	1,162,762 m ²	0 m ²	0 m ²	1,162,762 m ²				
	合 計	1,421,357 m ²	0 m ²	0 m ²	1,421,357 m ²				
(2) 校 舎	専 用	237,429 m ² -233,152	0 m ²	0 m ²	237,429 m ² -233,152	新営に伴う増 ^㉑			
	(237,429 233,152 m ²)	(0 m ²)	(0 m ²)	(237,429 233,152 m ²)					
(3) 教 室 等	講 義 室	7 8 7-9 7-6室	演 習 室 2 5 0 2-6-2 2-5-0室	実験実習室 5 7 5 6-1-8 6-6-8室	情報処理学習施設 4 -5室 (補助職員 0人)	語学学習施設 0 -1室 (補助職員 0人)	講義室、演習室は改修等による使用用途の変更に伴う増 ^㉑ 実験実習室は施設の有効活用により、各講座ごとにあった実験実習室の共用化、集約化に伴う減 ^㉑ 改修及び使用用途の変更に伴う増減 ^㉑		
(4) 専任教員研究室	新設大学院等の名称			室 数					
	地域学研究科			5 8室					
(5) 図 書 設 備	新設大学院等の 名称	図 書 (うち外国書) 冊		学術雑誌 (うち外国書) 種		視聴覚 資 料 点	機械・ 器 具 点	標 本 点	図書、学術雑誌及び視聴覚資料は新規購入及び寄贈に伴う増 ^㉑ 機械・器具、標本及び電子ジャーナルは新規購入に伴う増 ^㉑
		地域学研究科							
	計								
(6) 図 書 館	面 積		閲 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数				
	6, 3 4 2 m ²		4 9 0 -4-6-4席		5 6 1, 1 0 0 -5-4-6, -2-2-5 -5-3-5, 1-0-0冊				
(7) 体 育 館	面 積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	2, 2 5 4 m ²		武道館，陸上競技場，野球場，テニスコート（19面）， ラグビー兼サッカー場，プール，弓道場						

(8) 経費の見 積り及び 維持方法 の概要	経費の 見 積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	国費による
		教員1人当り研究費等	- 千円	- 千円	図書購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
		共同研究費等	- 千円	- 千円	設備購入費	- 千円	- 千円	- 千円	
	学生1人当 り 納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円	- 千円		
学生納付金以外の維持方法の概要			-						

4 既設大学等の状況

大学の名称	鳥取大学							備考	
既設学部等の名称	修業 年限	入 定 員	編入 定 員	収 容 員	学位又は称号	定員 超過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年 次 人	人		倍			
教育地域科学部									平成16年度から 学生募集停止
学校教育課程	4	—	—	—	—	—	平成11年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁 目101番地	
人間文化課程	4	—	—	—	—	—	平成11年		
地域政策課程	4	—	—	—	—	—	平成11年		
地域科学課程	4	—	—	—	—	—	平成11年		
地域学部									
地域政策学科	4	50	—	200	学士(地域学)	1.07	平成16年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁 目101番地	
地域教育学科	4	50	—	200	学士(地域学)	1.09	平成16年		
地域文化学科	4	45	—	180	学士(地域学)	1.05	平成16年		
地域環境学科	4	45	—	180	学士(地域学)	1.07	平成16年		
医学部									
医学科	6	75	5	470	学士(医学)	1.00	昭和24年	鳥取県米子市 西町86番地	
生命科学科	4	40	—	160	学士(生命科学)	1.06	平成2年		
保健学科							平成11年		
看護学専攻	4	80	10	340	学士(看護学)	1.01	平成11年		
検査技術科学専攻	4	40	5	170	学士(保健学)	1.03	平成11年		
工学部									
機械工学科	4	65	—	260	学士(工学)	1.05	昭和40年 平成7年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁 目101番地	
知能情報工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.08	平成7年		
電気電子工学科	4	65	—	260	学士(工学)	1.11	平成7年		
物質工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.10	平成元年		
生物応用工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.09	平成元年		
土木工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.01	平成元年		
社会開発システム工学科	4	60	—	240	学士(工学)	1.09	平成元年		
応用数理工学科	4	40	—	160	学士(工学)	1.13	平成7年		
農学部									
生物資源環境学科	4	200	—	800	学士(農学)	1.05	昭和24年 平成11年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁 目101番地	
獣医学科	6	35	—	210	学士(獣医学)	1.09	昭和24年		
学部計		1,110	—	4,710		—			

大学の名称	鳥取大学							備考	
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容量	学位又は称号	定員超過率	開年度	所在地	
教育学研究科 (修士課程)							平成6年		
(学校教育専攻)	2	—	—	—	—	—	平成6年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁目101番地	平成19年度から 学生募集停止
(障害児教育専攻)	2	—	—	—	—	—	平成12年		
(教科教育専攻)	2	—	—	—	—	—	平成6年		
医学系研究科 (博士課程)							昭和33年		
医学専攻	4	49	—	208	博士(医学)	0.61	平成16年	鳥取県米子市 西町86番地	平成16年度から 学生募集停止
(生理系専攻)	4	—	—	—	—	—	平成6年		
(病理系専攻)	4	—	—	—	—	—	平成6年		
(社会医学系専攻)	4	—	—	—	—	—	平成6年		
(内科系専攻)	4	—	—	—	—	—	平成6年		
(外科系専攻)	4	—	—	—	—	—	平成6年		
(博士前期課程)									
生命科学専攻	2	10	—	20	修士(生命科学)	1.55	平成6年		
機能再生医科学専攻	2	11	—	22	修士(再生医科学)	1.40	平成15年		
保健学専攻	2	20	—	40	修士(保健学)	1.15	平成16年		
(博士後期課程)									
生命科学専攻	3	5	—	15	博士(生命科学)	0.40	平成8年		
機能再生医科学専攻	3	7	—	21	博士(再生医科学)	1.33	平成15年		
保健学専攻	3	4	—	4	博士(保健学)	1.75	平成20年		
工学研究科 (博士前期課程)							昭和49年		
機械宇宙工学専攻	2	39	—	39	修士(工学)	1.2	平成20年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁目101番地	平成19年度から 学生募集停止
情報工学的専攻	2	45	—	45	修士(工学)	1.24	平成20年		
化学・生物応用工学専攻	2	30	—	30	修士(工学)	1.46	平成20年		
社会基盤工学専攻	2	39	—	39	修士(工学)	1.05	平成20年		
(機械工学専攻)	2	—	—	21	修士(工学)	—	平成5年		
(知能情報工学専攻)	2	—	—	24	修士(工学)	—	平成5年		
(電気電子工学専攻)	2	—	—	21	修士(工学)	—	平成5年		
(物質工学専攻)	2	—	—	18	修士(工学)	—	平成5年		
(生物応用工学専攻)	2	—	—	12	修士(工学)	—	平成5年		
(土木工学専攻)	2	—	—	21	修士(工学)	—	平成5年		
(社会開発システム工学専攻)	2	—	—	18	修士(工学)	—	平成5年		
(応用数理工学専攻)	2	—	—	18	修士(工学)	—	平成11年		
(博士後期課程)									
機械宇宙工学専攻	3	6	—	6	博士(工学)	0.50	平成20年		
情報工学的専攻	3	6	—	6	博士(工学)	1.16	平成20年		
化学・生物応用工学専攻	3	4	—	4	博士(工学)	1.25	平成20年		
社会基盤工学専攻	3	5	—	5	博士(工学)	0.80	平成20年		
(情報生産工学専攻)	3	—	—	26	博士(工学)	—	平成6年		平成19年度から 学生募集停止
(物質生産工学専攻)	3	—	—	6	博士(工学)	—	平成6年		
(社会開発工学専攻)	3	—	—	10	博士(工学)	—	平成6年		
農学研究科 (修士課程)							昭和42年		
生物生産科学専攻	2	26	—	52	修士(農学)	1.65	平成3年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁目101番地	
農林環境科学専攻	2	27	—	54	修士(農学)	0.94	平成3年		
農業経営情報科学専攻	2	8	—	16	修士(農学)	0.37	平成3年		
連合農学研究科 (博士課程)							平成元年		
生物生産科学専攻	3	6	—	18	博士(農学)	1.05	平成元年	鳥取県鳥取市 湖山町南4丁目101番地	構成大学
生物環境科学専攻	3	7	—	21	博士(農学)	1.90	平成元年		鳥取大学
生物資源科学専攻	3	4	—	12	博士(農学)	2.33	平成元年		島根大学 山口大学
研究科計		358	—	872		—			

5 教員組織の状況

〈地域学研究所 地域創造専攻（修士課程）〉

(1) 担当教員表

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	野田 邦弘	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 創造都市特論 アトマシメント特論 地域フィールドワーク						
専	教授	C.A.キップン	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 国際交流と異文化理解特論 文化交流論ゼミ						
専	教授	藤田 安一	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 公共政策学特論 地方財政学特論 自治体論ゼミ						
専	教授	光多 長温	平成19年4月	公共政策学特論 地域経済学特論 地域活性化論ゼミ						
専	教授	小野 達也	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 政策評価特論 自治体論ゼミ 地域フィールドワーク						
専	教授	永山 正男	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 地域政治学特論 住民参画特論 自治体論ゼミ						
専	教授	坂山 高朗	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 地域政治学特論 住民参画特論 地域活性化論ゼミ						
専	教授	鶴崎 展巨	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 生物多様性特論 自然環境演習 地域フィールドワーク						
専	教授	中野 恵文	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 環境分析化学特論 物質環境演習						
専	教授	井上 英晴	平成19年4月	地域福祉学特論 コミュニティ論ゼミ	兼任	講師	井上 英晴	平成20年4月	地域福祉学特論 コミュニティ論ゼミ	平成20年3月 辞職②
専	教授	藤井 正	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 空間構造特論 地域フィールドワーク 地理情報システム演習						
専	教授	門田真知子	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 比較文化交流特論						
専	教授	吉村 伸夫	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ イギリス地域文化特論 文化交流論ゼミ 英米地域文化論ゼミ						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	内藤 久子	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ヨーロッパ地域芸術特論 中・東欧地域文化論ゼミ						
専	教授	豊田 久	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 中国地域文化史特論						
専	教授	田中 仁	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 日本文化史特論 日本文化論ゼミ						
専	教授	高阪 一治	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 美学美術史特論 地域フィールドワーク						
専	教授	新倉 健	平成19年4月	芸術表現研究Ⅰ 地域フィールドワーク						
専	教授	佐分利育代	平成19年4月	芸術表現研究Ⅰ 地域フィールドワーク						
専	教授	石谷 孝二	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 芸術表現研究Ⅱ 地域フィールドワーク						
専	教授	松本 健治	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 環境健康学特論 環境健康学ゼミ 地域フィールドワーク						
専	教授	岡田 昭明	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 地形・地質環境学特論 地域フィールドワーク 自然環境演習						
専	教授	錦織 勤	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 歴史環境学特論 歴史環境学ゼミ 地域フィールドワーク						
専	准教授	家中 茂	平成19年4月	住民組織特論 環境社会学特論 コミュニティ論ゼミ						
専	准教授	仲野 誠	平成19年4月	住民組織特論 多文化社会特論 コミュニティ論ゼミ						
専	准教授	山下 博樹	平成19年4月	空間構造特論 地域活性化論ゼミ 地域フィールドワーク						
専	准教授	岸本 覚	平成19年4月	日本地域史特論 地域フィールドワーク						
専	准教授	北川扶生子	平成19年4月	日本近代文化特論 日本文化論ゼミ						

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任の別	職名	氏名		就任予定年月	担当授業科目名
専	准教授	西岡 千秋	平成19年4月	芸術表現研究Ⅰ 地域フィールドワーク						
専	准教授	平井 寛	平成19年4月	芸術表現研究Ⅱ 地域フィールドワーク						
専	准教授	小玉 芳敬	平成19年4月	地形・地質環境学 特論 自然環境演習						
専	准教授	永松 大	平成19年4月	地域生態系保全特論 自然環境演習 地域フィールドワーク						
専	准教授	田村 純一	平成19年4月	生体化学物質特論 物質環境演習	専	教授	田村 純一	平成20年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 生体化学物質特論 物質環境演習	平成20年4月昇格 20年1月教員審査済②
専	准教授	國土 将平	平成19年4月	環境行動学特論 環境健康学ゼミ	専	准教授	關 耕二	平成20年4月	環境行動学特論 環境健康学ゼミ	平成20年4月採用 20年1月教員審査済②
専	講師	相澤 直子	平成19年4月	住民参画特論						
専	講師	筒井 一伸	平成19年4月	地域フィールドワーク						
専	講師	五島 朋子	平成19年4月	地域フィールドワーク	専	准教授	五島 朋子	平成20年4月	地域フィールドワーク	平成20年4月昇格 20年1月教員審査済②
兼任	准教授	茨木 透	平成19年4月	アフリカ文化特論						

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
17	2	19	0	18	2	20	0	
(17)	(2)	(19)	(0)	[1]	[0]	[1]	[0]	

(3) 専任教員交替の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	教授	井上 英晴	平成20年 3月31日辞職（学校法人四国高松学園に採用）
2	准教授	國土 将平	平成19年 9月30日辞職（国立大学法人神戸大学に採用）
3			

(4) 専任教員交替に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>1. 平成20年度は、同人の非常勤講師により授業科目を開講するため、学生の履修への影響はない。</p> <p>2. 平成19年度後期は、同人の非常勤講師により授業科目を開講、平成20年度は教員審査済の関連教授により開講するため、学生の履修への影響はない。</p>
--

〈地域学研究科 地域教育専攻（修士課程）〉
 (1) 担当教員表

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・ 兼任 の 別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・ 兼任 の 別	職名	氏名		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	田丸 敏高	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 臨床発達心理学研究 発達基礎論3-発達 心理学特論- 発達心理学研究						
専	教授	高口 明久	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 地域教育調査研究 教育計画論1-教育 社会学特論- 教育社会学研究						
専	教授	矢部 敏昭	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 学校教育実践総合 研究 学習支援特論 教理認識学習支援 特論 教理認識教材開発 研究 教授-学習過程特論						
専	教授	杉本 良一	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 学校教育実践総合 研究 学習支援特論 自然認識学習支援 特論 自然認識教材開発 研究 教授-学習過程特論						
専	教授	廣重 佳治	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 発達基礎論1-生 理心理学特論- 生理心理学研究 障害児等生理心理 学研究						
専	教授	高取憲一郎	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 発達基礎論2-教 育心理学特論- 教育心理学研究						
専	教授	渡部 昭男	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 発達福祉論1-障害 児等教育学特論- 特別なニーズ教育 研究 教育計画論3-教 育行政学特論-						
専	教授	小枝 達也	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 発達福祉論3-障害 児等病理学特論- 障害児等大脳生理 学研究						
専	教授	山根 俊喜	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 教育計画論4-教 育課程特論- 教育評価研究						
専	教授	小山 直樹	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 社会認識学習支援 特論 社会認識教材開発 研究						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	高橋ちぐさ	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 自然認識学習支援特論 自然認識教材開発研究						
専	教授	足立 和美	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 英語学習支援特論 英語学習教材開発研究						
専	教授	土井 康作	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ ものづくり学習支援特論 ものづくり学習教材開発研究 教科の学習心理特論						
専	教授	小川 容子	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 音楽学習支援特論 音楽教材開発研究 教科の学習心理特論						
専	教授	油野 利博	平成19年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 身体運動学習支援特論 身体運動教材開発研究						
専	准教授	寺川志奈子	平成19年4月	臨床発達心理学研究 発達福祉論2-障害児等発達心理学特論- 障害児等発達診断研究						
専	准教授	塩野谷 斉	平成19年4月	教育計画論5-保育学特論- 保育学研究	専	教授	奥野 隆一	平成20年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 教育計画論5-保育学特論- 保育学研究	平成20年4月配置換 20年1月教員審査済◎
専	准教授	溝口 達也	平成19年4月	教理認識学習支援特論 教理認識教材開発研究 教科の学習心理特論						
専	准教授	住川 英明	平成19年4月	言語学習支援特論 言語学習教材開発研究	専	教授	住川 英明	平成20年4月	特別研究Ⅰ 特別研究Ⅱ 言語学習支援特論 言語学習教材開発研究	平成20年4月昇格 20年1月教員審査済◎
専	准教授	喜久山 悟	平成19年4月	造形学習支援特論 造形教材開発研究						
専	講師	小笠原 拓	平成19年4月	言語学習支援特論 言語学習教材開発研究	専	准教授	小笠原 拓	平成20年4月	言語学習支援特論 言語学習教材開発研究	平成20年4月昇格 20年1月教員審査済◎
兼担	教授	佐分利育代	平成19年4月	障害児等身体表現特論						
兼担	准教授	小林 勝年	平成19年4月	発達基礎論4-教育臨床心理学特論- 臨床発達心理学研究 教育臨床心理学研究 障害児等教育臨床心理学研究						
兼担	准教授	大谷 直史	平成19年4月	地域教育調査研究 教育計画論2-社会教育学特論- 社会教育学研究						

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼担・兼任の別	職名	氏名	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任		白井 利明	平成19年4月	学校カウンセリング特論						
兼任		楠 凡之	平成19年4月	生徒指導心理学特論						
兼任		大井 学	平成19年4月	コミュニケーション障害特論						
兼任		宇野 彰	平成19年4月	言語病理学特論						
兼任		高橋 信雄	平成19年4月	聴覚言語障害教育特論						
兼任		汐田まどか	平成19年4月	小児心身医学特論						

(2) 専任教員数

認可時の計画				変更状況				備考
研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	研究指導教員	研究指導補助教員	計	助手	
15	0	15	0	17	0	17	0	
(15)	(0)	(15)	(0)	[2]	[0]	[2]	[0]	

(3) 専任教員交替の理由

番号	職位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1	准教授	塩野谷 斉	平成20年 3月31日辞職（学校法人日本福祉大学に採用）

(4) 専任教員交替に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

1. 平成20年度は教員審査済の奥野教授により授業科目を開講するため、学生の履修への影響はない。
--

6 留意事項に対する履行状況等（該当なし）

専攻名：地域創造専攻

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成18年11月30日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成19年 4月 日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成20年 4月 日)			

専攻名：地域教育専攻

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
認 可 時 (平成18年11月30日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成19年 4月 日)			
設置計画履行状況 調 査 時 (平成20年 4月 日)			

7 その他全般的事項

〈地域学研究科 地域創造専攻（修士課程）〉

(1) 設置計画変更事項等（該当なし）

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動を含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況 学部長・副学部長連絡会および研究科委員会のもとに総務小委員会を設置</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む） 学部長・副学部長連絡会：毎週1回（教員4名） 総務小委員会：随時（教員5名）</p> <p>c 委員会の審議事項等 学部長・副学部長連絡会：（教員の資質向上に関する事項）年度ごとの教員個人目標申請および活動実績報告に対する評価と必要な場合の助言指導 総務小委員会：教員人事，FD研修会，研究科広報，等</p> <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容 平成18年度教員活動実績報告および平成19年度教員個人目標に対する評価のとりまとめ（学部長・副学部長連絡会，助言指導必要該当者は無し），FD研修会実施の検討および研究科新担当教員の資格審査に係る審査基準作成（総務小委員会）</p> <p>b 実施方法 会議</p> <p>c 開催状況（教員の参加状況含む） 平成19年度，学部長・副学部長連絡会は45回（教員4名），総務小委員会は1回（教員5名）開催，研究科としてのFD研修会は未実施，学部FD研修会に研究科担当教員も参加（45名）</p> <p>d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況 取組方法等について検討中</p>

(3) 自己点検・評価等に関する事項

<p>① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見 「地域の再生・発展に資する人材養成のために，地域の公共課題を環境・文化・教育・政策の個別領域についての高度な専門教育をおこなう」という設置の趣旨・目的の達成に向けて，第1年次教育課程を計画通り実施した。</p> <p>② 自己点検・評価報告書</p> <p>a 公表予定時期 ・平成21年10月1日</p> <p>b 公表方法： ・自己点検・評価報告書を刊行し，近隣企業，近隣自治体，希望学生・教員等に配布予定。 ・大学ホームページ上に公開予定。</p> <p>③ 認証評価を受ける計画 平成19年度に大学評価・学位授与機構の大学機関別認証評価を受け，認証された。</p>
--

(4) 情報提供に関する事項

① 設置認可申請書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)
b 公表時期 (未公表の場合は予定時期)	(平成20年4月)
c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページへの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク	(<input checked="" type="radio"/> 承諾する ・ <input type="radio"/> 承諾しない)
d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス	(http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1557)
② 設置計画履行状況報告書	
a ホームページに公表の有無	(<input checked="" type="radio"/> 有 ・ <input type="radio"/> 無)
b 公表時期 (未公表の場合は予定時期)	(平成20年4月)
c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページへの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク	(<input checked="" type="radio"/> 承諾する ・ <input type="radio"/> 承諾しない)
d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス	(http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1557)

〈地域学研究科 地域教育専攻 (修士課程)〉

(1) 設置計画変更事項等 (該当なし)

認可時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど

(2) 教員の資質の維持向上の方策 (FD活動を含む)

① 実施体制	
a 委員会の設置状況	学部長・副学部長連絡会および研究科委員会のもとに総務小委員会を設置
b 委員会の開催状況 (教員の参加状況含む)	学部長・副学部長連絡会：毎週1回 (教員4名) 総務小委員会：随時 (教員5名)
c 委員会の審議事項等	学部長・副学部長連絡会：(教員の資質向上に関する事項) 年度ごとの教員個人目標申請および活動実績報告に対する評価と必要な場合の助言指導 総務小委員会：教員人事、FD研修会、研究科広報、等
② 実施状況	
a 実施内容	平成18年度教員活動実績報告および平成19年度教員個人目標に対する評価のとりまとめ (学部長・副学部長連絡会、助言指導必要該当者は無し)、FD研修会実施の検討および研究科新担当教員の資格審査に係る審査基準作成 (総務小委員会)
b 実施方法	会議
c 開催状況 (教員の参加状況含む)	平成19年度、学部長・副学部長連絡会は45回 (教員4名)、総務小委員会は1回 (教員5名) 開催、研究科としてのFD研修会は未実施、学部FD研修会に研究科担当教員も参加 (45名)
d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況	取組方法等について検討中

(3) 自己点検・評価等に関する事項

- ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見
「地域の再生・発展に資する人材養成のために、地域の公共課題を環境・文化・教育・政策の個別領域についての高度な専門教育をおこなう」という設置の趣旨・目的の達成に向けて、第1年次教育課程を計画通り実施した。
- ② 自己点検・評価報告書
- a 公表予定時期
・平成21年10月1日
- b 公表方法：
・自己点検・評価報告書を刊行し、近隣企業、近隣自治体、希望学生・教員等に配布予定。
・大学ホームページ上に公開予定。
- ③ 認証評価を受ける計画
平成19年度に大学評価・学位授与機構の大学機関別認証評価を受け、認証された。

(4) 情報提供に関する事項

- ① 設置認可申請書
- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年4月)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページへの「設置認可申請書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1557>)
- ② 設置計画履行状況報告書
- a ホームページに公表の有無 (有 ・ 無)
- b 公表時期 (未公表の場合は予定時期) (平成20年4月)
- c 文部科学省ホームページから、貴学ホームページへの「設置計画履行状況報告書」掲載ページへのリンク (承諾する ・ 承諾しない)
- d 上記で「承諾する」を選んだ場合、そのリンク先のアドレス
(<http://www.tottori-u.ac.jp/dd.aspx?menuid=1557>)